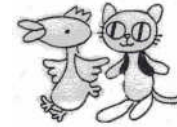


# わたしの「子育て エピソード」「はらっぱの思い出」



私は親バカにはならないと思ってたが、今では立派な“親バカ”になった。

## 誕生



生まれるまでに 3日かかり、生まれて1ヶ月は泣きっぱなし…。どうなることかと思ったけど順調に成長。イライラするけど楽しい毎日。これからが楽しみ。

生まれた時、元気に泣いてホッとひと安心。あたたかくて、私の心まであたたかくなった。

赤ちゃんは、同じ顔だと思ってたけど、産まれてすぐの子どもの顔を、親も覚えるもんだなあ…と思った。



早朝、急な陣痛であっという間の出産だったので、上の娘が「前の日の夜に『赤ちゃんが生まれた日』を読んだから、早く会いたくなっただね」と言った。

## 育ち

泣いてばかりいた赤ちゃんが、お風呂で背中を洗ってくれたり、「お母さん大丈夫？」と優しくいってくれたり…体も心も成長してくれた。いたずらをして怒ってしまうことも多いけど、日々いやされている。

初めての子育てでいろいろ悩んだ。

- 授乳がうまくできない
- 哺乳びんが嫌い(見るだけで泣く)
- 離乳食を食べない

でも、時間がたてばすべて解決!! あんなに悩んでいたのがうそみたい。なんとかなるもんですね。

小さい時から、姉におもちゃをとられたりやられてばかりだったせいか、気がつけば気が強い子に。児童館や「はらっぱ」で友だちが近づくと、おもちゃをとられると思いキーンと威嚇したり、スーパーでカートに乗っている子とすれ違うだけで怒っていた。

今は少し落ち着いたかな? 幼稚園に入ってどうなるか楽しみ。

1歳まで人見知り全開だった娘。主人と私以外は誰もダメ。たまに来る祖父母もお手上げだったのに…。お誕生日が過ぎてから急に活発になり、どんどん自分から冒険する様になった。

## 「はらっぱ」の思い出

どこに行っても、私のそばを離れなかったけど、はらっぱに通い続けて、友だちの名前を呼べるようになり、パートナーさんと遊べるようになり、友だちとケンカするまでに…。我が子の良さに気づかせてもらった。

地方から来て友だちも少なく、頼れる人がなく、子どもと自宅で向き合っていると不安やストレスもあったり…。とにかく“育児”がわからなかったのが、いろいろ話を聞けたり遊んでもらったり…本当に助かった。

3人の子に恵まれた。明るく育児頑張りたい。

半年前から来ている。この前初めておままごとのポットで、私の持っているカップに何度もお茶?を注いでくれたのが嬉しかった。



「はらっぱ」で2時間近く絵本を読み続けさせられ、子どもは満足だけど母の声はガラガラー。

手遊びの時間に、毎週のように「ぞうきん」をリクエスト。どれだけ好きなの…?

小さい子を泣かせていた息子。今ではちゃんと口で言えるようになりました。(イヤだよー! かしてー! などなど)。「はらっぱ」は息子にとって大好きな場所。

姉と弟がずっとお世話になった。嬉しい事も悲しい事も、「はらっぱ」で出会ったお友だちやパートナーさんと一緒に乗りこえてきた気がする。子どもの成長を一緒に感じてもらえる出会いに、感謝。

